

# 南海トラフ地震に備える

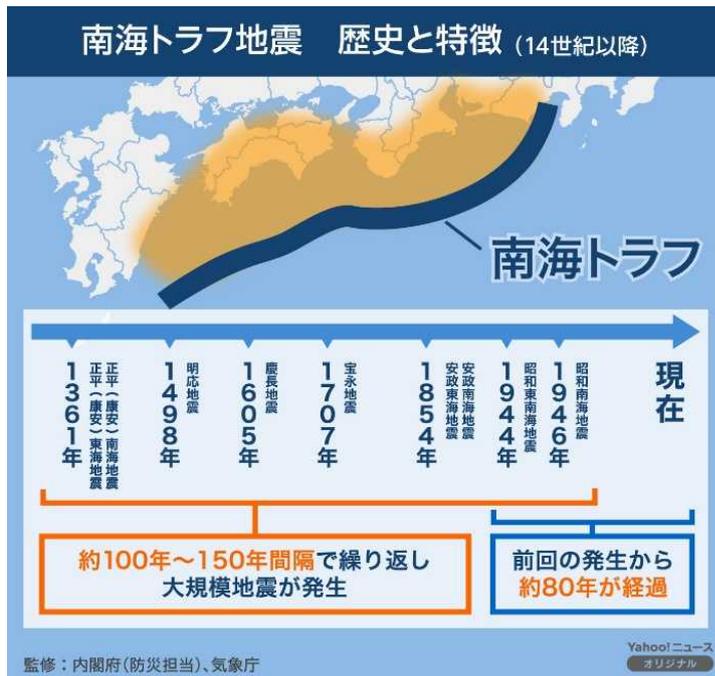
～ あなたと大切な人の命を守るため 想像力豊かに ～

令和7年3月31日、南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループが取りまとめた報告書が公表されました。

南海トラフ地震に限らず、大地震がいつ、どこで起こるかは分かりません。日頃からの地震への備えと適切な避難行動が大切です。情報を正しく理解し、適切な避難行動につなげましょう。

## ■南海トラフ地震（右上図）

南海トラフ地震は、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として、過去に大きな被害を繰り返しもたらしてきた、切迫性の高い大規模地震です。想定震源域内（右図黄色ハッチ参照）で南海トラフ地震が発生した場合沖縄県内でも大きな被害が見込まれています。



## ■南海トラフ地震臨時情報（右中図）

昨年8月8日に発表した「南海トラフ地震臨時情報」は、情報名の後にキーワード※を付記して発表する情報です。政府や自治体から、キーワードに応じた防災対応が呼びかけられますので、呼びかけの内容に応じた防災対応をとってください。なお、気象警報・注意報とは異なり、「解除」はありません。

※キーワード：「調査中」「巨大地震警戒」「巨大地震注意」「調査終了」がある



●南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ（内閣府ホームページ）  
[https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/taisaku\\_wg\\_02/index.html](https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/taisaku_wg_02/index.html)

●南海トラフ地震について（気象庁ホームページ）  
<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/nteq/index.html>